

資料（広報しろい）

第4次総合計画後期基本計画策定事業 P. 1～P. 10

男女平等推進行動計画策定事業 P. 11～P. 15

第5期高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定事業 P. 16

白井市環境基本計画策定事業 P. 17～P. 18

安心して飲める水を供給するために ～市営水道の水質検査結果～

市では市営水道を利用する皆さんが安心して飲める水を供給するために、毎年水道の水質検査計画を策定し、定期的に水質検査を実施しています。8月に実施した水質検査結果は下表のとおりです。項目で水道法に定められた水質基準をクリアしてまいりました。これらにより良質な水道水を供給してまいります。水道水質検査計画および毎月の水質検査結果は市役所上下水道課と市のホームページで確認できます。

検査項目 検査項目 検査項目 検査項目

項目名	検査項目	検査項目	検査項目
1	一般細菌	0.001 未検出	0
2	大腸菌群	0.001 未検出	0
3	化学オゾン反応	0.00005 未検出	0.00005 未検出
4	カルシウム及びその化合物	0.001 未検出	0.001 未検出
5	マグネシウム及びその化合物	0.001 未検出	0.001 未検出
6	鉛及びその化合物	0.001 未検出	0.001 未検出
7	銅及びその化合物	0.001 未検出	0.001 未検出
8	六価クロム化合物	0.001 未検出	0.001 未検出
9	六価クロム化合物イオン及び塩化シアン	0.001 未検出	0.001 未検出
10	硝酸アンモニウム及び硝酸アンモニウムと窒素の化合物	0.001 未検出	0.001 未検出
11	硝酸アンモニウム	0.001 未検出	0.001 未検出
12	硝酸アンモニウム及びその化合物	0.001 未検出	0.001 未検出
13	亜硝酸アンモニウム	0.001 未検出	0.001 未検出
14	亜硝酸アンモニウム及びその化合物	0.001 未検出	0.001 未検出
15	シアン化合物	0.001 未検出	0.001 未検出
16	シアン化合物及びその化合物	0.001 未検出	0.001 未検出
17	シアン化合物及びその化合物	0.001 未検出	0.001 未検出
18	シアン化合物及びその化合物	0.001 未検出	0.001 未検出
19	トリス(フェノール)エチレン	0.001 未検出	0.001 未検出
20	トリス(フェノール)エチレン	0.001 未検出	0.001 未検出
21	トリス(フェノール)エチレン	0.001 未検出	0.001 未検出
22	トリス(フェノール)エチレン	0.001 未検出	0.001 未検出
23	トリス(フェノール)エチレン	0.001 未検出	0.001 未検出
24	トリス(フェノール)エチレン	0.001 未検出	0.001 未検出
25	トリス(フェノール)エチレン	0.001 未検出	0.001 未検出
26	トリス(フェノール)エチレン	0.001 未検出	0.001 未検出
27	トリス(フェノール)エチレン	0.001 未検出	0.001 未検出
28	トリス(フェノール)エチレン	0.001 未検出	0.001 未検出
29	トリス(フェノール)エチレン	0.001 未検出	0.001 未検出
30	トリス(フェノール)エチレン	0.001 未検出	0.001 未検出
31	トリス(フェノール)エチレン	0.001 未検出	0.001 未検出
32	トリス(フェノール)エチレン	0.001 未検出	0.001 未検出
33	トリス(フェノール)エチレン	0.001 未検出	0.001 未検出
34	トリス(フェノール)エチレン	0.001 未検出	0.001 未検出
35	トリス(フェノール)エチレン	0.001 未検出	0.001 未検出
36	トリス(フェノール)エチレン	0.001 未検出	0.001 未検出
37	トリス(フェノール)エチレン	0.001 未検出	0.001 未検出
38	トリス(フェノール)エチレン	0.001 未検出	0.001 未検出
39	トリス(フェノール)エチレン	0.001 未検出	0.001 未検出
40	トリス(フェノール)エチレン	0.001 未検出	0.001 未検出

総合計画の推進・策定をするために

市の責を担ってきた総合計画の推進策をすすめるために、総合計画審議会を募集します。平成19年11月～平成22年1月(3年間) 審議会開催回数 平成19・20年度は1回(1回2時間程度) 平成21年度は2回(2時間程度) 平成22年度は3回(3時間程度) 平成23年度は3回(3時間程度) 平成24年度は3回(3時間程度) 平成25年度は3回(3時間程度) 平成26年度は3回(3時間程度) 平成27年度は3回(3時間程度) 平成28年度は3回(3時間程度) 平成29年度は3回(3時間程度) 平成30年度は3回(3時間程度)

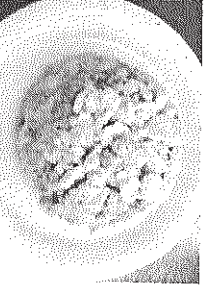
総合計画審議会を募集します。平成19年11月～平成22年1月(3年間) 審議会開催回数 平成19・20年度は1回(1回2時間程度) 平成21年度は2回(2時間程度) 平成22年度は3回(3時間程度) 平成23年度は3回(3時間程度) 平成24年度は3回(3時間程度) 平成25年度は3回(3時間程度) 平成26年度は3回(3時間程度) 平成27年度は3回(3時間程度) 平成28年度は3回(3時間程度) 平成29年度は3回(3時間程度) 平成30年度は3回(3時間程度)

男女共同参画推進懇話会

市内在住(20歳以上) 男女共同参加社会形成に対する理解や意識を含め、事業への参加意欲をもっている人 6人(応募者多数の場合は選考) 報酬 委嘱日2年間 報酬 月額19,000円(年2回程度) 申込 各センター・市ホームページに記載の案内 申込 各センター・市ホームページに記載の案内

おすめしじび

今月の献立は 飾りごはん



材料(2人分) ごはん 220g A (卵2個) B (鶏ひき肉 100g 酒 大さじ1/2 砂糖 大さじ1/2 しょうゆ 大さじ1 C (タケノコ 1かけ みりん 大さじ1/2) D (たくあん 50g E 青じソ 2枚 炒りゴマ 大さじ1/2)

作り方 ①Aの卵を割り、いり卵を作る ②Bの鶏ひき肉、酒、砂糖、しょうゆを鍋に入れてほぐしながら、炒り卵になるまで煮る ③たくあんを青じソをみじん切りにし、いり卵を混ぜる ④炊いたごはんの半量をBと混ぜ、残りの半量をCと混ぜる ⑤型にするお弁当箱や茶碗などにラップを敷き、押し寿司のように、Aの卵とBの鶏をぼろぼろとCのたくあんを混ぜごはんの順に重ねて詰める ⑥型から取り出し、盛り付ける

栄養士から一言【心と体においしい食事をしよう】

主食・主菜・副菜のお皿をそろえることで自然とバランスの取れた食事になります。今回は主菜と副菜ごはん料理を紹介いたします。押し寿司のように順に具を敷き詰めることで、具の置けやすく、形もきれいな主菜になります。行楽日和の日には、持ちやすおにぎりにしてもいいですね。

1人当たりの栄養価 421 kcal

栄養士から一言【心と体においしい食事をしよう】

1人当たりの栄養価 421 kcal

下水道排水設備工事

市の健康保険 市の健康保険 市の健康保険

今月の納付

町田 建設 町田 建設

町田 建設 町田 建設

町田 建設 町田 建設

町田 建設 町田 建設

町田 建設 町田 建設

町田 建設 町田 建設

町田 建設 町田 建設

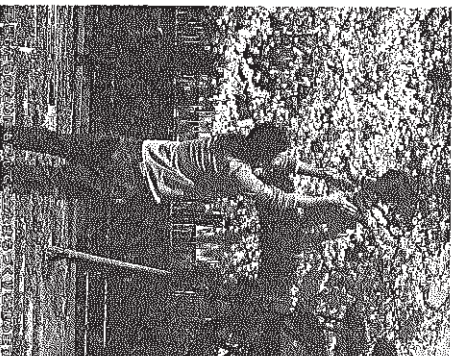
町田 建設 町田 建設

町田 建設 町田 建設

平成21年(2009年) 5.15 No.633 白井市は「市民と楽しく安心して健康なまちしろい」を目指します。

- 1 白井市ホームページ
2 第一地区コミュニティセンター
3 交通安全ポスターを安全に利用しよう
4 白井市議会
5 白井市議会
6 白井市議会
7 白井市議会

総合計画の構成
総合計画は基本構想、基本計画、実施計画の3つで構成されています。
図のとおりです。



総合計画の構成
総合計画は基本構想、基本計画、実施計画の3つで構成されています。
図のとおりです。

まちづくりの設計書
新たなまちづくり計画の策定に着手

市では第4次総合計画(平成18年度～27年度)を策定し「市民と楽しく安心して健康なまちづくり」を将来像に掲げ、市民が強く望む安心して安全なまちづくりを進めています。この総合計画の前期基本計画が平成22年度で終了することから、平成23年度から力年の後期基本計画の策定に取り組みします。

Table with 4 columns: 平成18年度～, 平成21年度～, 平成23年度～, 平成26年度～. It details the structure and content of the comprehensive plan across different periods.

Table titled '第4次総合計画策定スケジュール' (4th Comprehensive Plan Formulation Schedule) showing dates from 6/1 to 1/31 for various stages like '基本計画策定' and '実施計画策定'.

基本計画
基本計画は、市の将来像とこれを実現するための基本的な施策と基本構想を明らかにしたもので、財源の確保や実施の具体的な計画です。

一緒に創ろう安心で健康なまち
～市職員採用試験～

市では平成22年4月1日付けで採用する職員の採用試験(第1次試験)を平成21年度印刷部市職員採用共同試験により実施します。

試験日時 7月5日(日) 午前10時～(受け付け 午前8時30分～)
試験場所 東京学館高等学校(酒々井町)
採用予定職種・人数 一般行政上級職 5人、技術職(土木上級) 1人、一般行政上級職(土木上級) 4人、心理発達相談員 1人

試験案内 申込書は市総務課・市ホームページにて申込書に必要事項を記入の上、郵送か直接市総務課人事課(内線3314・5)へ。
申込書は5月25日(月)から6月5日(金)まで(消印有効)までです。

スポーツ・レクリエーション祭
体力・運動能力測定会

市民体育指導委員協議会では市民のスポーツ普及・振興に努めており、その一環としてスポーツ・レクリエーション祭を開催します。今年はこのイベントとして、グラウンドゴルフのほか「体力・運動能力測定会」を行います。

Table with 2 columns: 測定項目 (測定項目), 実施方法 (実施方法). It lists measurement items like blood pressure, BMI, and walking speed, along with their respective procedures.

つなげよう!人と笑顔 地域の輪

5つの施策の柱

元気に活躍できるまちを築く

地区コミュニティの活性化支援

- 自治会、町会などの自治組織に対し情報提供や活動費補助など運営支援を進め、自治組織基礎の強化や活性化を図ります
- 小学校区などの単位で連帯意識や自治意識を醸成し、自治会や市民活動団体、地区社会福祉協議会などと連携・協力し、地域課題の解決と活性化を進めます
- 白井地区のコミュニティの核となる集会所については、自治会や地区住民などと協定の内容や規模について検討を行います

公益的市民活動の支援

- 公益性の高い団体提案の活動に対し、活動費の補助を行います

生涯にわたる学習活動の支援

- 市民大学校では、健康生活学部、シニア学部に加え、地域活動に生かせる新たな学部を開設し、地域のまちづくりを担っていく人材の育成を図ります

スポーツ活動の支援

- 地区コミュニティや健康づくりとしてのスポーツ活動を支援します
- スポーツ施設の良好な運営および維持管理を進め、必要な改修を行います

文化・芸術活動の支援

- 文化・芸術活動を支える人材の育成を進めます
- 古文書の修復を進め、後世に継承するとともに、観光促進のための学習会を開催し、歴史資料保存の大切さと郷土の歴史・文化財についての関心を深めます

農業の振興

- 特産品の架においては、付加価値を高め、「白井ブランド」として強化し、また新たなブランドを育成します
- 農業委員会などと連携しながら、認定農業者や後継者、家族経営協定などの育成・支援を行います
- 田植え・稲刈り体験やふかさまつりなどのイベントを実施します

商・工業の振興

- 利用しやすい支援制度の充実を図るとともに（仮称）南工業振興条例を制定します
- 工業専用地域の未利用地及び千葉ニュータウン地区の業務用地などへの企業誘致を進めます
- 関係機関と連携し、職業紹介事業や再就職などの各種セミナーを実施します
- 情報提供や啓発事業を充実させるとともに消費者講座などを実施します

健康で暮らせるまちを築く

健康づくりの推進

- 市民が主体的に健康づくりを実施し、継続した活動ができるよう実践する機会や場の情報提供、地域での仲間づくりの促進など市民の健康づくり活動を支援します
- 保育園、小・中学校において、野菜の栽培や市内で生産される農作物の使用により、食育教育を強化します

地域主体のまちづくり

- 地区コミュニティ（アリエーター）を有威するなどして、市民自治に對する市民の関心を高めます
- 地域の特性を生かし、地域（小学校区単位など）のまちづくりの計画を策定します
- 市民と市による自治の基本原則を明らかにする（仮称）自治基本条例を制定します

みどり豊かで快適なまちを築く

自然環境の保全と活用

- 千葉の里山、秋づくりプロジェクト事業に参加し、里山の景（谷田地区）周辺の千葉県所有地を活用し、里山の保全を進めます
- 市民の森を維持管理し、市民活動団体などと連携し自然と触れ合う機会を提供します

生活環境の保全

- 環境問題を理解し、実践行動につながるための環境関連情報を提供するとともに、市民活動団体や学生団などと連携し、環境学習を推進します
- 自治会や市民活動団体などと連携し、花いっぱい運動やゴミゼロ運動などを実施します
- 健康被害を防止するためアスベスト対策に取り組めます

循環型社会の形成

- 不用品交換に関する情報提供や資源回収団体との連携により、資源の再利用・再生利用を推進します
- ごみ処理施設等の老朽化が進んでいることから新たな施設の家軸目標年度を平成30年度とし、施設の整備を進めます
- 太陽光発電システムの導入費を補助するなど自然エネルギーの導入を促進します

住環境の整備

- 市の都市計画に関する基本的方針として定めた白井市都市マスタープランを見直しします
- 千葉ニュータウン事業者と連携し、平成25年度の事業完了の促進を図ります

生活基盤の整備

- 市道については、駅周辺や各地区の道筋ネットワークに整備しながら整備を進めます
- 橋の長寿命化修繕計画を策定し、橋の維持管理・改修を行います
- 止水道については、水需要の動向を踏まえた配水施設などの整備および非常時の応急給水体制の建立を図ります
- 印西地区環境整備事業組合事業である斎場・墓園の整備を計画的に進めます

公共交通の促進

- 土総線の高頻度運行問題について、約乗自治体などと連携・協力して運賃の値下げやサービスの向上など利便性の向上を事業者に要請します
- 循環バスは、運行内容などの見直し、改善を進めます

保健・医療の充実

- 母子の健康の保持・増進および疾病の予防・早期発見のため、妊婦健診や乳幼児健診、相談の充実に努めます
- 「予防接種の充実を図るなど感染症予防対策に努めます
- 「白旗郡郡民小児初期急病診療所」や「白旗郡竹原2次救急医療機関運営事業」により休日・夜間診療体制の確保を図っていきます

行財政改革

健全な財政運営

- 普通財源の賄い付けや未利用地の処分を行うことにより、維持経費の削減と財源の確保を行います
- 分担方式による予算編成作業により、事業の取捨選択によるスラック（繰上・凍結）を徹底するとともに、市民ニーズに即応する施策に対して、重点的に予算を配分します
- 一般競争入札の取次や総合評価方式の拡充、電子入札システムの拡大により、入札・契約の透明性の確保や競争性の向上を図ります
- 公共施設の計画的な維持を図ります

効率的な行政運営

- 業務のアウトソーシングを図るなど、民間委託を推進します
- 職員定員管理指針に基づき、専門職など計画的な職員採用を進めます
- 簡素で効果的な、市民にわかりやすい組織とします
- 事業仕分けや公共工事に関する第三者評価など、外部評価の充実を図ります
- 行政手続きのオンライン化や業務の電子化を進め、市民の利便性の向上や事務の効率化を推進します
- 近隣市との広域的な連携を強化し、広域的な課題の解決に取り組めます

安心して子育てできるまちを築く

子育て支援の推進

- 子どもの医療費助成により、保護者の経済的負担の軽減と子どもの保健対策の充実を図ります
- 民間活力による新たな保育園の整備や運営を支援することで、待機児童を解消します

児童・青少年の健全育成

- 学童保育所の運営や増設を進め、昼間保護者のいない児童の健全育成を推進します
- 学校や家庭、地域などが相互に協力した体験学習や異年齢交流などの事業を進め、青少年の健全育成を推進します

学校教育の充実

- 基礎学力・体力向上のため、少人数指導やティームティーチングなどの適切な指導体制を整備します
- いじめや不登校など、問題を抱える児童・生徒には、教職員や専門家による教育相談や通念指導教室の充実によって個別に対応します
- 校舎・体育館などの学校施設等については、計画的に改修を進め安全性を確保し、教育環境の改善を図ります

安心して暮らせるまちを築く

防災対策の推進

- ボランティアや自治会などの地域団体と連携し、災害要援護者の適切で円滑な支援など、地域の防災体制を充実します
- 印西地区消防組合との連携・協力により、市の消防・救急・防犯力の強化を図ります

交通安全・防犯対策の推進

- 歩道・カーブミラーなど、安全性の高い交通環境を整備することととも、警察や交通指導員と協力して、交通安全指導を実施します
- 地区要覧などに基いて計画的に防犯灯を設置し、犯罪の起こりにくい環境づくりを進めます

地域福祉社会の形成

- 地域福祉計画を策定し、市民の地域福祉活動への積極的な参加を促します
- 独居高齢者などの見守りや災害時における要援護者の適切で円滑な支援体制づくりを進めます

人権が尊重される社会の推進

- 人権尊重の理念に基づいて正しい知識と理解が得られるよう、関係機関との連携による相談体制づくりや情報提供に努めます
- 児童や高齢者、障がい者などの虐待防止や早期対応について、相談体制や関係機関との連携を強化します

市民参加・協働

市民参加・協働の推進

- 市民との懇談会や市長への手紙など、市民の声を積極的に聴く体制を充実させます
- 市の重要問題に関して住民の意見を直接問い、市政に反映する制度として布設の「住民投票条例」を整備します
- 自治会活動や市民活動などの地域活動の相互の連携・協働のあり方とその推進体制を定める（仮称）市民参加・協働推進プランを策定し協働のまちづくりを促進します

開かれた市政

- 市議会のインシークレット中継や出前講座の開催、ホームページの安全・安心メールの配信などにより市政情報提供を進めます
- 市の魅力を市内外にPRします

5年間のまちづくり

～後期基本計画にご意見を～

平成23年度から5年間の計画的なまちづくりを進めるため、後期基本計画（原案）を作成しましたので、その概要をお知らせするとともにこの原案に対する皆さんの意見を広く募集します。

基本計画の目的

市の将来を市民と共々安心して構築するものとするため、まちづくりの方向性を体系的に定めて、まちづくりの基盤的役割を担うべき施策を推進し、市民生活の向上を図ります。

計画の期間

平成23年度から平成27年度までの5年間です。

基本計画の体系

基本計画は、このページの柱と各施策を構成し、各施策の進捗状況や課題などを定期的に報告します。

男女共同参画社会の推進

- 自分の趣味や家事、育児に充てる時間を作ることができるよう、会社での男女共同参画、ワーク・ライフ・バランスを推進します

平和・国際理解の推進

- 平和に関する事業の実施や情報提供などの啓発活動を継続して行い、平和意識の醸成に努めます
- オーストラリアとの青少年国際交流を推進し、青少年の国際理解を促します

障がい者・高齢者福祉の充実

- グループホームや短入所施設サービス提供事業などに対し、サービス利用者の動向やサービス内容などに関する情報提供を行い、市内での事業参入の促進や支援に努めます
- 障がい者のライフスタイルに応じて豊かな日常生活をおくることのできるよう、スポーツ・文化芸術活動やレクリエーション活動などの社会参加を促進します
- 介護支援ボランティア制度を創設し、高齢者の介護施設でのボランティア活動を奨励、支援します
- 市民が保健・福祉のことについて、必要な情報やサービスが受けられるよう、気軽に相談できる一元化された窓口機能の充実を図ります
- 道路の改良や公共施設における段差解消、手すりの設置などのバリアフリー化を推進し、高齢者や障がい者が安心して暮らすこと目指します

パブリックコメント

計画（原案）を策定するにあたり、市民の意見を計画に反映させるため、住民意識調査・まちづくり懇談会・分野別ワークショップ・総合計画審議会などの市民参加を実施してきました。このパブリックコメント（意見募集）もその一環です。

皆さんから多くの意見をお待ちしています。いただいた意見とその検討結果は広報しろいやホームページなどで後日公表します。

対象 市内在住・在勤・在学者

基本計画（原案）の閲覧場所 市役所情報公開コーナー・市ホームページ

募集期間 9月6日（必着）までに、任意様式に住所・氏名・

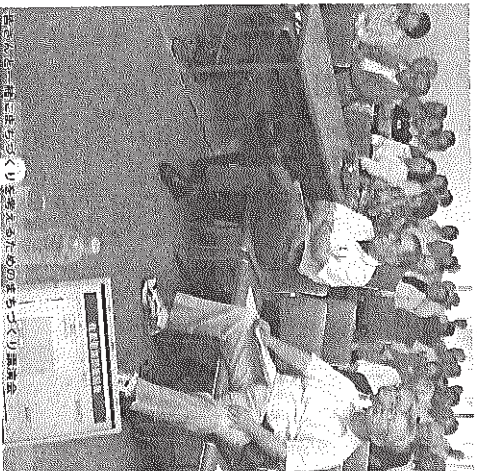
意見を記入の上、意見回収箱（各センターにあります）に投

入するか、郵便かファクス、Eメールまたは直接企画政策企画

課 内線3352・3、☎kikaku-seisaku@city.shiroi.chiba.jpへ

市民から見た白井市

中で次期のまちづくり計画として、平成23年度から5年間の第4次総合画後期基本計画を策定しているところで、この計画の策定に当たり、市民の意向などを把握するため、住民意識調査を実施しました。この調査結果を皆さまにお知らせします。



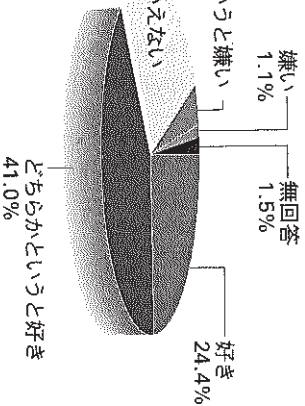
調査の実施
 調査は次のとおり実施しました。
 調査の回収率は54.3%です。
 調査期間 6月20日～7月1日
 調査対象 市内在住18歳以上
 2,500人
 調査方法 住民基本台帳・外国
 人登録簿上の無作為に抽出
 された2,500人の意向を
 とざりました。この調査明
 細を各世帯の郵便ボックス
 へ封入し、郵送回収
 しました。

調査項目とその結果
 白井市の住みやすさや
 市の取組の満足度・景
 観の向上など28項目
 についてアンケート形式で施
 した調査結果を、6月30日

＝ 主な項目とその結果 ＝

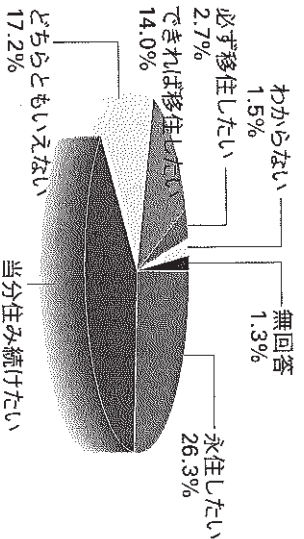
白井市で暮らすとどうですか。(1つ選択)

質問 あなたは白井市についてどう思いますか。(1つ選択)
 「好き」「どちらかというが好き」を合わせた、白井市に好感を持っている人は約7割でした。

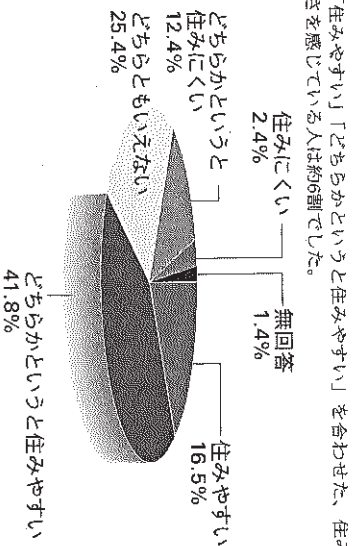


★上の質問で「永住したい」「自分住み続けたい」と答えた人にお聞きします。

質問 あなたはこれからずっと白井市に住んでいたいと思
 いますか。(1つ選択)
 「自分住み続けたい」が最も多く約4割となっており「永住したい」と合わせた、住み続けたい人は6割強でした。

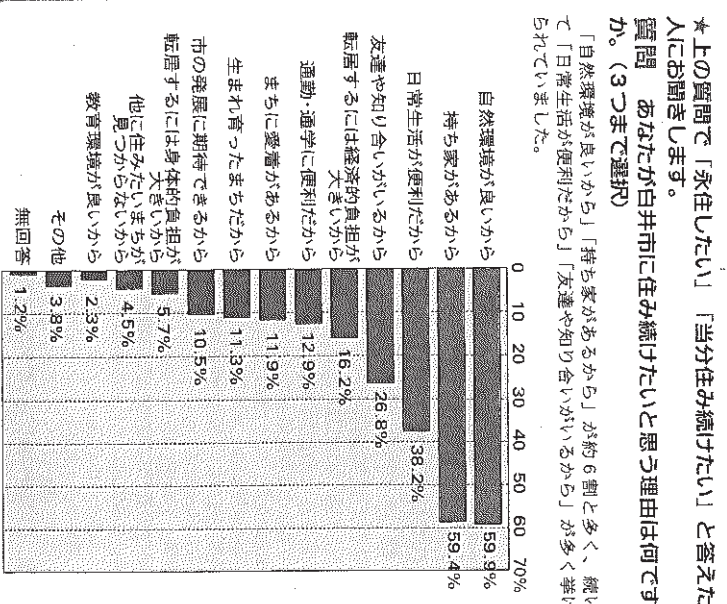
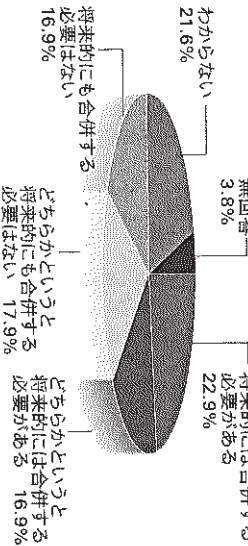


質問 あなたは白井市の住みやすさについてどう思いますか。(1つ選択)
 「住みやすい」「どちらかというと住みやすい」を合わせた、住みやすさを感じている人は約6割でした。



将来の市町村合併について

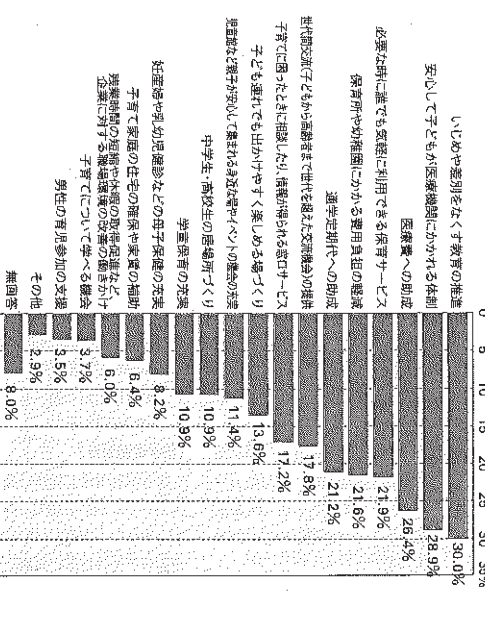
質問 あなたは将来のまちづくりを考える上で市町村合併をどのよう
 かに考えますか。(1つ選択)
 「将来的には合併する必要がある」「どちらかというと将来的には合併する必要がある」と考える人は約4割
 でした。



子育て支援について

質問 あなたは市の子育て支援対策として、どのような取り組みを充実させていくべきとお考えですか。(3つまで選択)

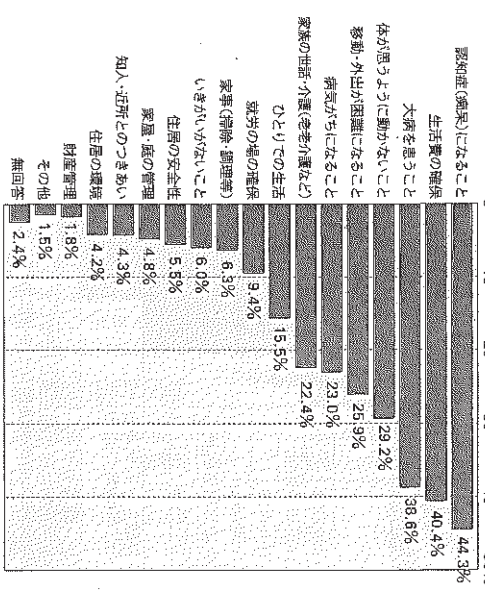
「いじめや差別をなくす教育の推進」が最も多く、続いて「安心して子どもが医療機関にかかれる体制」「医療費への助成」が多く挙げられています。



高齢期の生活について

質問 あなたの高齢期の生活に不安があるとしたら何ですか。(3つまで選択)

「認知症(痴呆)になること」が最も多く、続いて「生活費の確保」「大病を患うこと」が多く挙げられています。

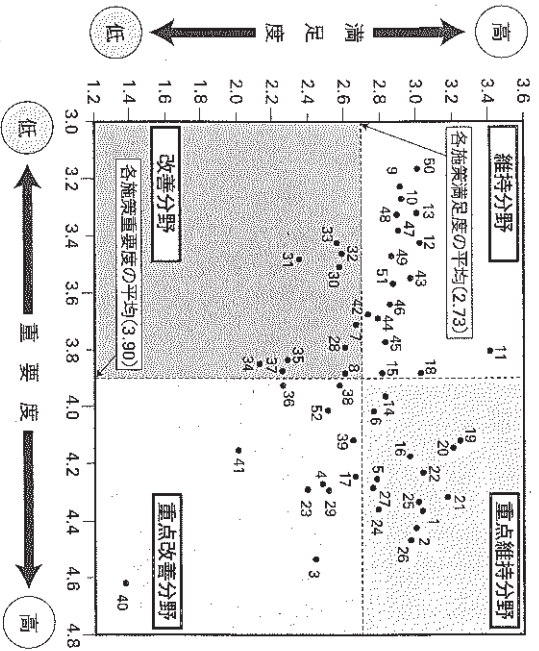


市の取り組みについて

質問 市の取り組みについてあなたの現在の満足度はいかがですか。また、これからの重要度はどのようにお考えですか。(それぞれ1つ選択)

市で取り組んでいる主な施策52項目(右表のとおり)について、満足度・重要度の評価を基に、次の計算方法により4つの分野に整理しました。

満足度は「満足5点、やや満足4点、普通3点、やや不満2点、不満1点、わからない0点」重要度は「重要5点、やや重要4点、どちらともいえない3点、あまり重要でない2点、重要ではない1点」として計算し、それぞれ合計点を回答者数で割り出しました。この計算から満足度、重要度の平均点を算出し、施策ごとの相対的な位置付けをより明らかにするために、平均点との差に基づいて下のグラフを作成しました。グラフは平均点(重要度、満足度)の位置(3.90、2.73)を原点として描いています。



重点改善分野
平均より満足度が低いが、重要度は高く評価されている。このため、これまで以上の取り組みが必要とされている分野です。

改善分野
平均より満足度も、重要度も低く評価されている。このため、実施方法や予算、内容などを見直し、改善することが求められている分野です。

重点維持分野
平均より満足度も、重要度も高く評価されている。このため、今後もこの水準を保つことが望ましいので、現状維持で取り組みべき分野です。

維持分野
平均より満足度は高いが、重要度は低く評価されている。このため、サービス水準の見直しの検討が必要と考えられる分野です。

市で取り組んでいる主な施策

1	健康づくりや病気の予防
2	健康診断などの病気の早期発見
3	休日・夜間や緊急時の医療体制
4	道路の段差解消などの高齢者・障害者に配慮した環境づくり
5	高齢者への福祉サービス
6	障害者への福祉サービス
7	母子・父子家庭などへの福祉サービス
8	保育などの子育て支援
9	伝統・文化の継承と活用
10	文化・芸術活動の推進
11	図書館サービス
12	各センターなどでの講座開催など生涯学習活動の支援
13	スポーツ・レクリエーション活動
14	小・中学校などの教育
15	地域での青少年の健全育成
16	自然環境の保全
17	緑音・緑動・憩農などの公害対策
18	公園の整備
19	上水道の整備
20	下水道の整備
21	ごみの収集・処理
22	ごみの減量とリサイクル
23	不法投棄防止対策
24	地震・台風などに備えた防災対策
25	火災に対する消防体制
26	緊急時の救急体制
27	交通安全対策
28	駅周辺の放置自転車対策
29	防犯灯の整備などの防犯対策
30	農業の後継者育成対策
31	遊休農地の活用
32	企業誘致など工業団地の活性化
33	中小企業への支援
34	商店街の活性化
35	就労希望者への雇用対策
36	計画的な土地利用・開発
37	にぎわいのある市街地づくり
38	国道や県道を含む幹線道路の整備
39	身近な生活道路の整備
40	鉄道の運賃問題対策
41	路線・市内循環バスの利便性
42	河川・水路の整備
43	市民参加によるまちづくり
44	情報公開制度の推進
45	市の情報を発信する広報や市民の声を聞く広報活動
46	差別や偏見をなくす人権対策
47	男女共同参画社会づくり
48	サークル・NPOなどの活動支援
49	自治会への活動支援
50	国際交流などの国際力の推進
51	市のホームページなどの情報化の推進
52	効果的な行政運営

ひろしま

報

発行 / 白井市 編集 / 秘書課 毎月2回 1日・15日発行 〒270-1492 白井市復1123 ☎ 047 (492) 1111 047

平成21年
(2009年)
9.1
No.640

白井市の人口
(7月末日現在)
人口 60,308人 (+138)
男 30,174人 (+76)
女 30,129人 (+58)
世帯 22,235戸 (+85)

- 2 犬・猫の不妊・去勢手術助成事業の実施
 - 3 フォトリミール一帯集
 - 4 ホストクラブミリー一帯集
 - 5 女性特有のがん検診を奨励しよう
 - 6 子ども発達センター一作業療法士募集
 - 7 ますます元気気運～高齢者運動教室～
 - 8 働きやすい高齢者のための講習会
 - 9 旭川口小学校校区社会福祉協議会職員講習会
- 047 (491) 3510 <http://city.shiroi.chiba.jp/>

表1 分野別ワークショップ事前説明会の開催日程

開催日時	会場	内容
9月26日(日) 午前10時～正午	総合センター	まちづくりの状況について ※市の将来人口、財政状況 などを説明します 3会場とも同じ内容となり ます。
9月27日(月) 午前10時～正午	西白井複合センター	
9月27日(月) 午後1時30分～3時30分	保健福祉センター	

表2 分野別ワークショップの開催日程

開催日時	会場	内容
10月18日(日) 午後1時30分～3時30分	保健福祉センター	現状の分野別施策の問題点 など
11月8日(日) 午後1時30分～3時30分		今後の分野別施策のあり方 など
平成22年2月(予定)		後期基本計画の骨子など

※下表の6分野ごとに市民と市職員でワークショップを行います。

表3 ワークショップの分野

分野	内容
安心して子育てできるまちを築く(子育て支援、学校教育分野)	現状の分野別施策の問題点 など
安心して暮らせるまちを築く(防災・防犯、福祉活動分野)	今後の分野別施策のあり方 など
健康で暮らせるまちを築く(健康づくり、保健・医療分野)	後期基本計画の骨子など
元気に活躍できるまちを築く(市民活動、生涯学習、産業振興分野)	
みどり豊かで快適なまちを築く(緑の保全、居住環境分野)	
計画を推進するために(行財政改革、市民参加・協働分野)	



安心して子育てできるまちをつくる

まちづくり講演会
日時 20日(日) 午後1時30分
場所 市役所6階正庁
議題 地域を元気づける協働の
まちづくりに向けて(仮称)
講師 I.T.先生(組織と
まちづくり)と分科別市民と
地元の国際研究社代表
入場料 無料
参加費 無料

まちづくりを一緒に考えていきましょう

市では次期のまちづくりの計画として、平成23年度から5年間の第4次総合計画後期基本計画を策定しているところです。ぜひ一緒に考えていただくため、講演会やワークショップを開催いたします。

新型コロナウイルスの感染が拡大しています

手洗い、うがいなど基本的な感染予防に努めましょう。医療機関のかかり方・相談窓口の変更がありましたのでお知らせします。

医療機関の受診

発熱など新型コロナウイルスの感染を疑う症状のある人の診療は、原則として季節性のインフルエンザと同様に一般医療機関で行うことになりました。症状がでたら、早めにかかりつけ医などを受診してください。特に妊婦・乳幼児・高齢者・基礎疾患のある人(呼吸器疾患・心疾患・糖尿病・腎臓病障害・免疫機能不全の人)などは、できるだけ早く受診するようにしてください。

受診する場合、季節性のインフルエンザが流行するまでの間は事前に医療機関へ連絡し、その指示に従うとともに必ずマスクを着用するなど感染の拡大防止に努めてください。

かかりつけ医がない場合や受診する医療機関がわからない場合などは「新型コロナウイルス相談窓口」に相談してください。

新型コロナウイルス相談窓口

これまで感染の深いのある患者に発熱外来の紹介などを行っていた「発熱相談センター」の名称が「新型コロナウイルス相談窓口」と変更になりました。「新型コロナウイルス相談窓口」ではかかりつけ医がなく、受診する医療機関が分からない場合や自宅療養中の人からの問い合わせなどに応じます。

相談受付時間 午前6時～午後10時(土・日・曜日は、祝日を含む)

新型コロナウイルス相談窓口 ☎043 (223) 4411
☎ 043 (221) 5950
健康課保健予防班 ☎ (497) 3495

のまちづくりの状況(市)の
来口、財政状況、住民意識調
査結果などを説明します。

ワークショップ

日時、場所、内容 上表1・2
の通り
ワークショップの旨 上表3
の通り

新型コロナウイルスの感染を疑う
症状のある人の診療は、原則として季節性の
インフルエンザと同様に一般医療機関で行う
ことになりました。症状がでたら、早めにか
かりつけ医などを受診してください。特に妊
婦・乳幼児・高齢者・基礎疾患のある人(呼
吸器疾患・心疾患・糖尿病・腎臓病障害・免
疫機能不全の人)などは、できるだけ早く受
診するようにしてください。



辛島美登里

トーク＆ライブ

1部はトーク(半熟女的生き方)、2部はライブを開催します。辛島美登里の素朴で温かみのある人柄と盛り渡る歌声をもっと身近に感じてみてください。

日程 12月27日(日)
開演時間 午後3時
入場料 S席5,000円、A席2,000円
※高校生以下は500円引き、2歳以下は無料(席なし)です。
前売り開始日 9月16日(水) 午前10時～
電話予約開始日 9月17日(木) 午前9時～
チケット取り扱い 文化会館、各プレイガイド

文化会館 ☎ (492) 1121

パル八弦楽四重奏団 演奏会



パル八弦楽四重奏団

ホーミニアの薫り、高貴を誇る歌いまわし、弦の国チエゴが誇る円舞曲の名カルテッロ。夜に着いたひとときを堪能ください。

日程 12月6日(日)
開演時間 午後3時
入場料 S席2,800円、A席2,000円、B席1,200円
※小・中・高校生は500円引き、未就学児は入場できません。
前売り開始日 9月10日(水) 午前10時～
電話予約開始日 9月11日(木) 午前9時～
チケット取り扱い 文化会館、各プレイガイド

文化会館 ☎ (492) 1121

市民と築く安心で健康なまち

ひろい

目次	ページ
■アンケートへの進捗状況	2-3
■所得税の集計申告書の早めにお知らせ	4
■ふるさと産品認定品	5
■避難者住宅手当緊急特別給付金事業	6
■保育でアートを専攻	7
■おみこみについて	8
■お盆まつり	9



白井市公民館で実施された「おみこみまつり」の様子

◆おみこみまつり
1月15日(日)午後10時～11時30分
白井市公民館
参加費は無料です。
◆おみこみまつり
1月15日(日)午後10時～11時30分
白井市公民館
参加費は無料です。
◆おみこみまつり
1月15日(日)午後10時～11時30分
白井市公民館
参加費は無料です。

分 野 別 課 員 の 主 な 意 見

安心して子育てできるまちを築く(子育て支援・学校教育分野)	学力未定着の児童・生徒が懸念される。 学年齢やお年寄りとの交流などが少ない。 西白井に遊び場(場所)が無い(足りない)。 安心できる公園、安心できる公園、安心できる公園(防犯・防災・福祉活動分野)	学校、家庭での交流が必須である。 学年齢の交流・お年寄りとの交流・親子間の交流を推進すべきである。 西白井に遊び場、ボール遊びのできる公園、安心できる公園(防犯・防災・福祉活動分野)
健康づくりのための施設が不足している。	健康づくり、保健・医療分野)	各世代への交通安全教育を行うべきである。 高齢者に優しい交通手段の整備を促すべきである。 高齢者に優しい交通手段の整備を促すべきである。
赤気に活躍できるまちを築く(市民活動、生涯学習、産業振興分野)	西白井ペリエリア、ペリエリアを建設すべきである。 大規模なイベントを開催すべきである。	市民活動、生涯学習、産業振興分野) 西白井ペリエリア、ペリエリアを建設すべきである。 大規模なイベントを開催すべきである。
みどり豊かで快適なまちを築く(緑の保全、居住環境分野)	ニエータウンの大きな公園を利用したいが駐車場が少なく、停めるところがない。 産業廃棄物が堆積している。 農地地区で住宅の乱開発がある。どのようなまちにしたいのかが分からない。 歩道にアソビゾーンがあり、安全でない。 非緑帯が高層ビルで市民生活への影響が大きい。	緑の保全、居住環境分野) ニエータウンの大きな公園に駐車場を整備すべきである。 産業廃棄物の撤去を進めるべきである。 農地地区やまち全体のまちづくりを明確にするべきである。 歩道のバリアフリー化を進めるべきである。 歩道幅の確保を重点に取り組むべきである。
行政の組織が複雑でよくわからない。	行政の組織を簡素化するべきである。	行政の組織を簡素化するべきである。

いっしょにおおぐり

考えてみませんか

策定に向けた分野別アンケート

これは中期までの計画として平成23年度から5年間の第4次総合計画後継基本計画の策定に向けた分野別アンケートです。

総合計画とは

総合計画とは市が計画的な行政運営を進めていく上での長期的な基本方針で、市の最も上位に位置付けられる総合的な計画です。

この計画は「基本構想」「基本計画」「実施計画」の3つで構成されています。

仲間づくりのこつ教えませ

～大山回小学校「ピコ・サポート」事業が 時事通信社「教育奨励賞」優秀賞・文部科学大臣奨励賞受賞～

大山回小学校では仲間づくりのこつを小学校6年間をかけて児童に伝えている。「ピコ・サポート」(同じような課題に直面する人間同士が、互いに支え合っていく)プログラムを実施しています。このプログラムは中野野上先生とNPO法人教育臨床研究協会の牧野昌美さんの協力を得て作成したもので「知識に頼りず、コミュニケーションで繋がれた共に生きる児童の育成」を目指しています。

この取り組みが、今年「子どもたちに欠けた点を教えている」と絶賛され、授業の革新性、地域社会に貢献した教育を実践している学校として、時事通信社の「教育奨励賞」優秀賞・文部科学大臣奨励賞を受賞しました。

◎ 教育総務課 経理 内線3415

